

## ◆注意記号について



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

## ◆絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は必ず実行していただく「強制」内容です。



注意 ー安全にかつ正しく施工していただく為にも、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行ってくださいー



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具など固い物をキャビネット上に落したり、のせて引きずったりしないでください。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



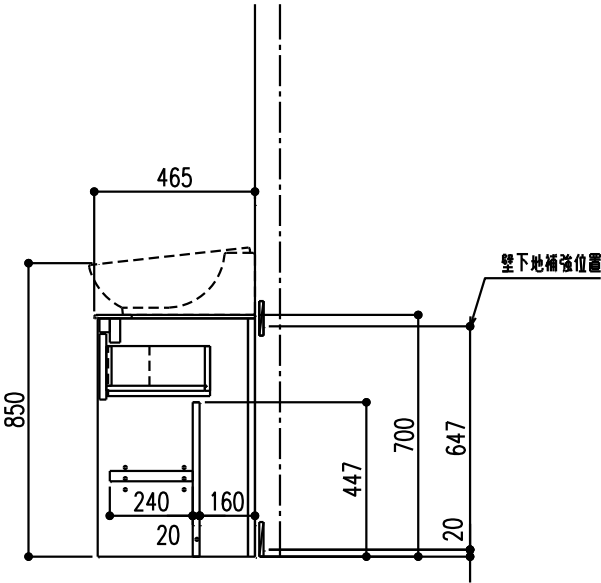
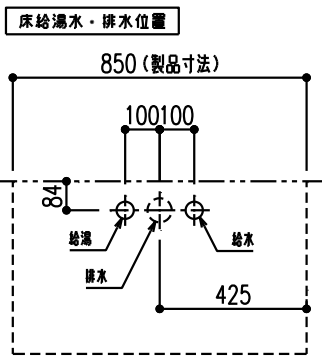
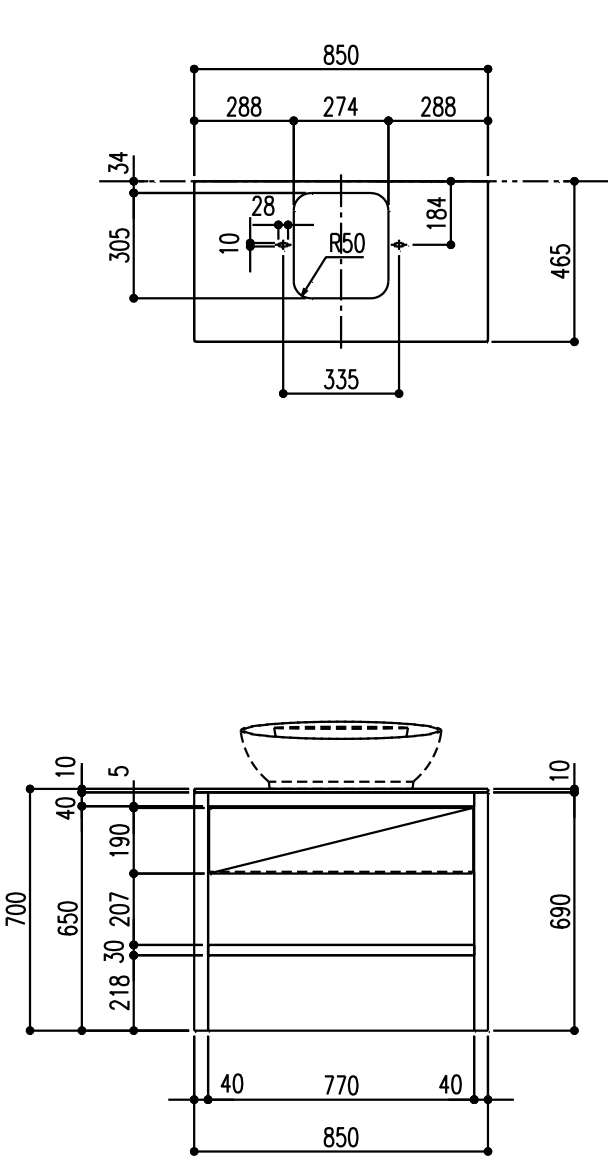
万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭きとってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

## ◆はじめに

- ・施工開始前に必ずお読みください。
- ・電気配線工事は、「電気設備技術基準」や「内線規程」に従って確実に行ってください。  
配線工事は、電気工事士の資格が必要です。
- ・姿図を確認し、下地合板(現場調達)が指定の位置にあるか確認してください。
- ・組立ててからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

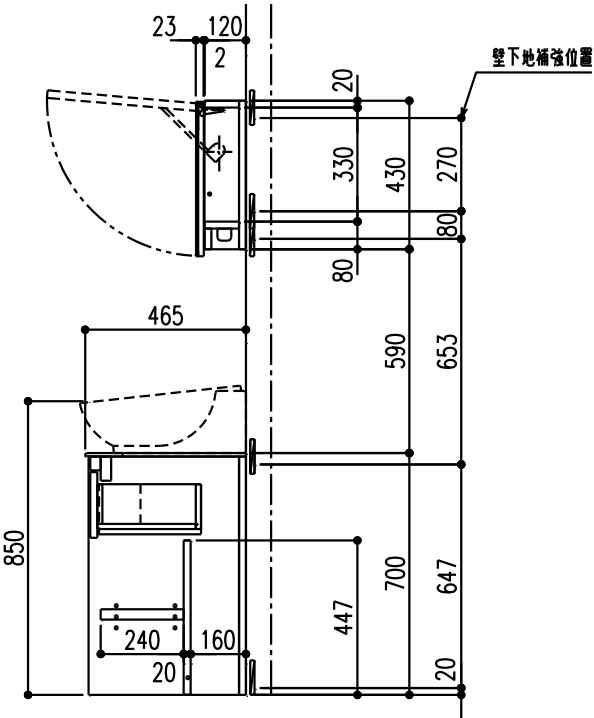
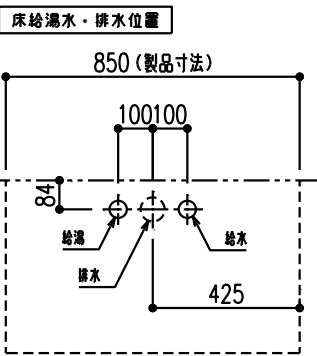
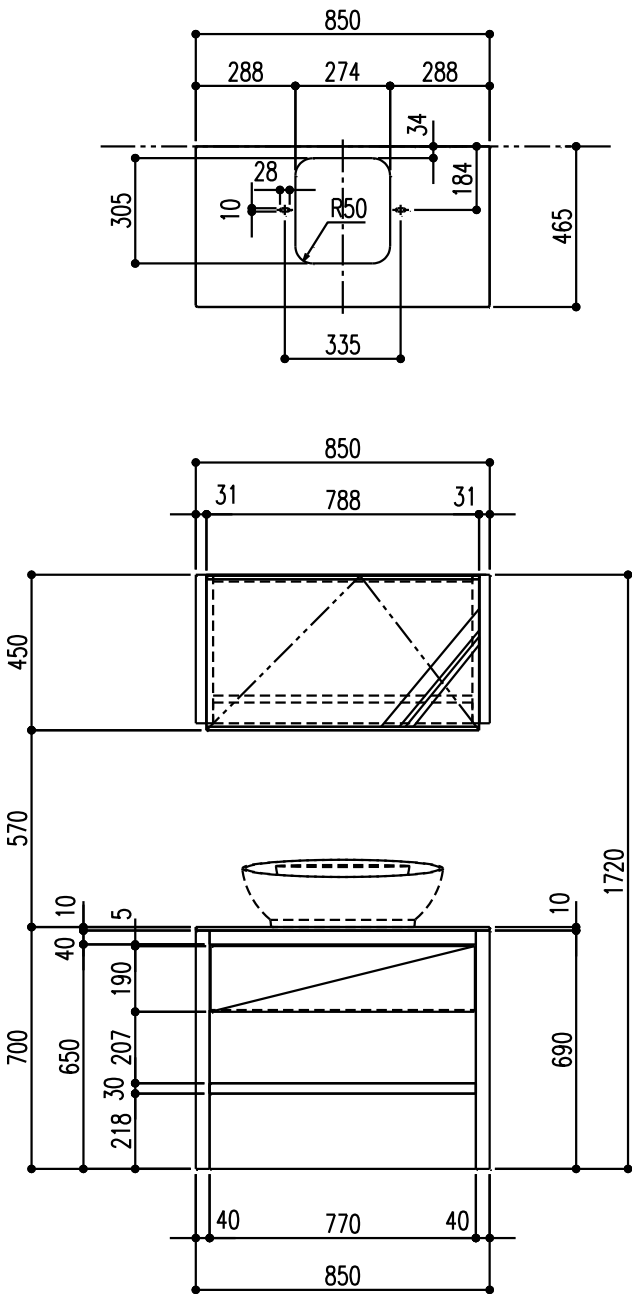
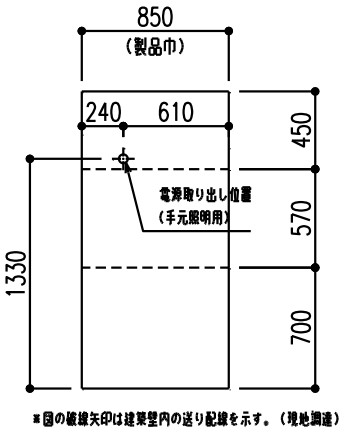
図は代表の物です。詳しい施工の位置等は次項以降を参照してください。

NTP-1

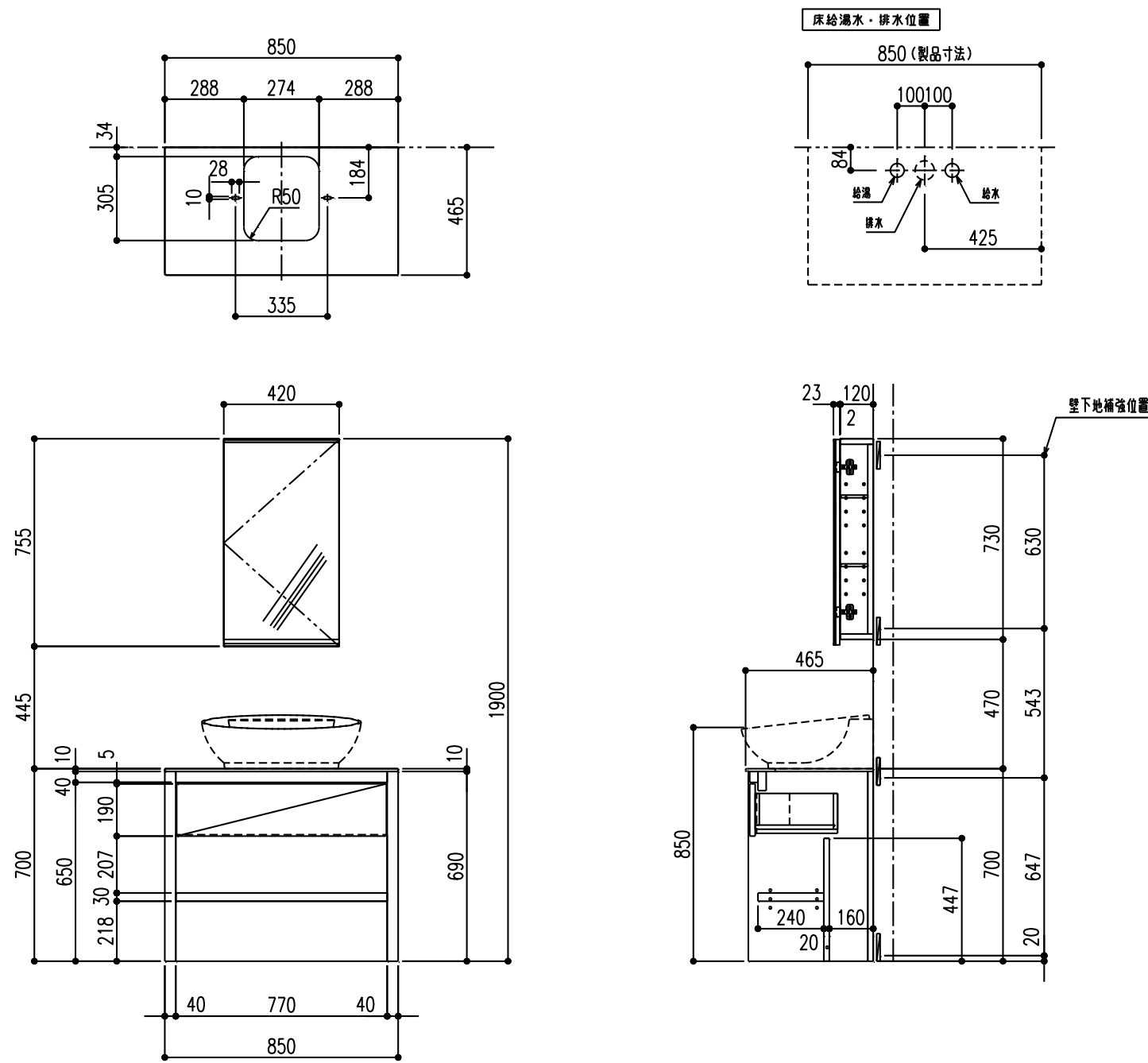


NTP-1A

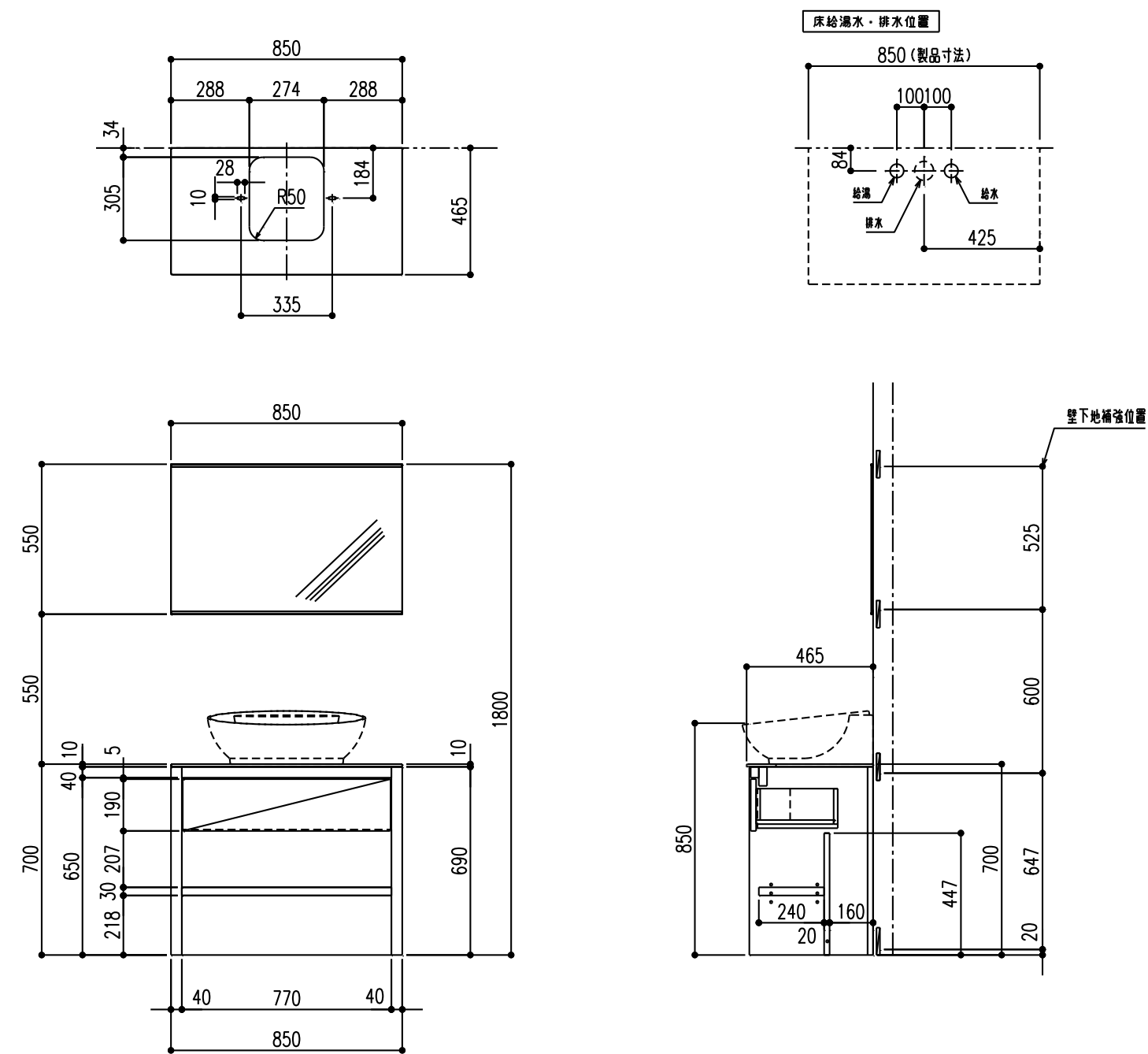
照明器具電源取出し位置 ※スイッチ連動(建築工事)

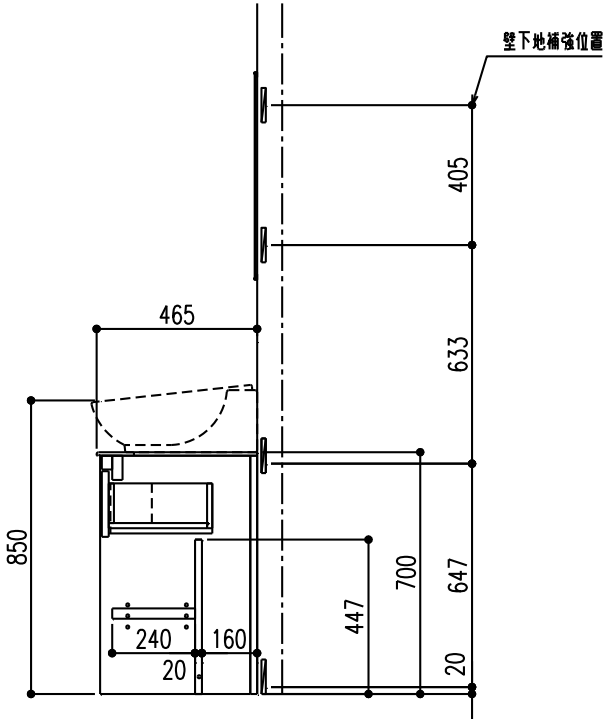
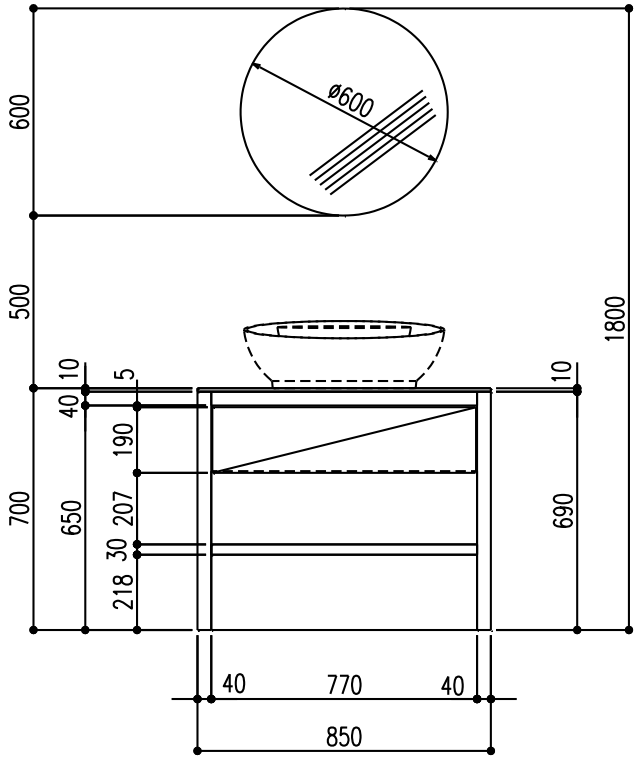
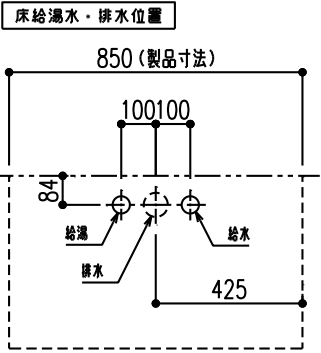
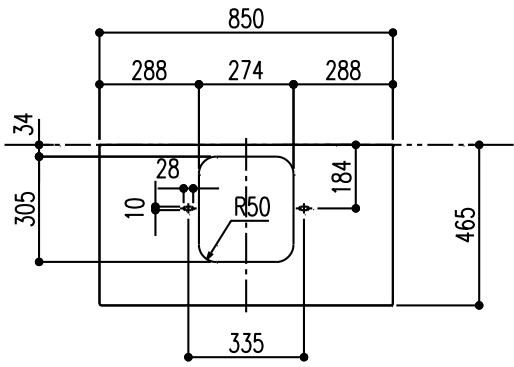


NTP-1B

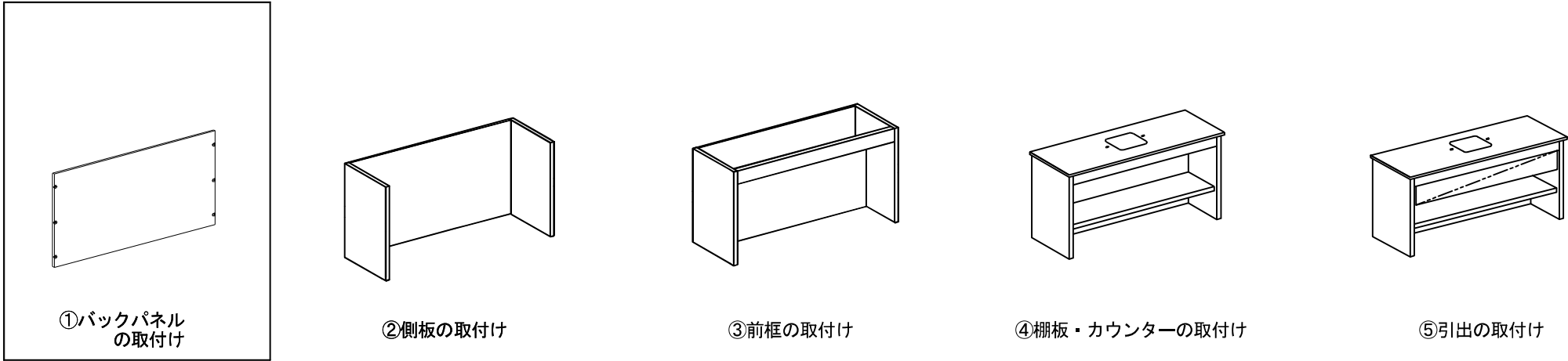


NTP-1C





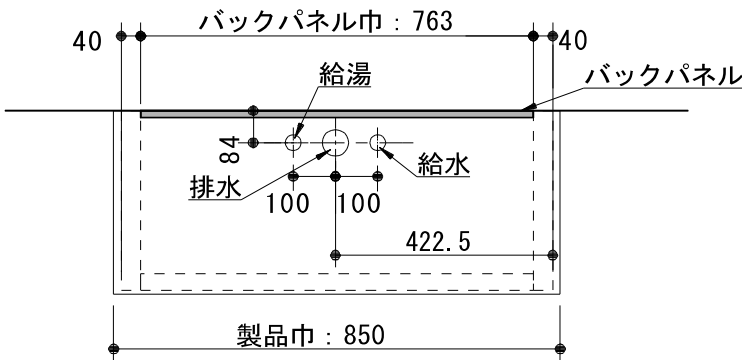
◆部材の構成と施工の流れ



①-1. バックパネルの取付け

《位置出し》

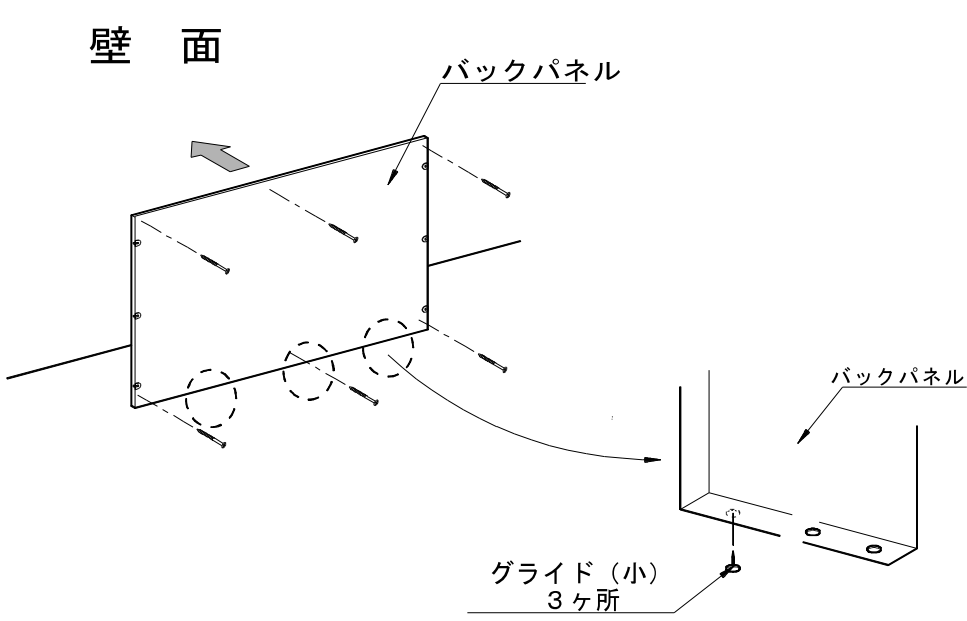
- ・ 姿図を参考に配管位置と設置を確認してください。  
固定パネルを設置し、それを基に位置出しを行ってください。
- ※姿図を参照して下さい



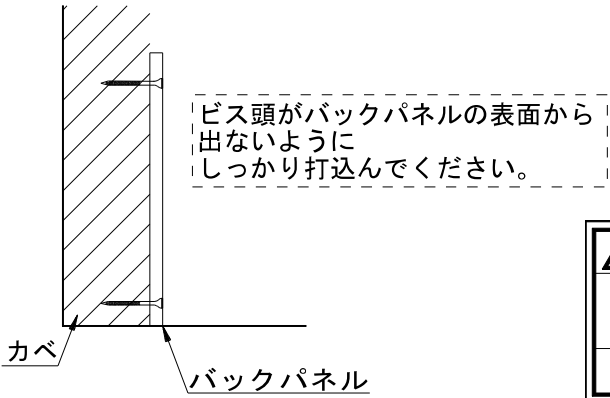
**注意**

ここではまだ壁面に  
固定パネルを固定し  
ないでください。

①-2. バックパネルの取付け



- ・ バックパネルの下木口にグライドを打ち込んでください。
- ・ バックパネルの2段掘り加工から壁面にビス固定を行ってください。

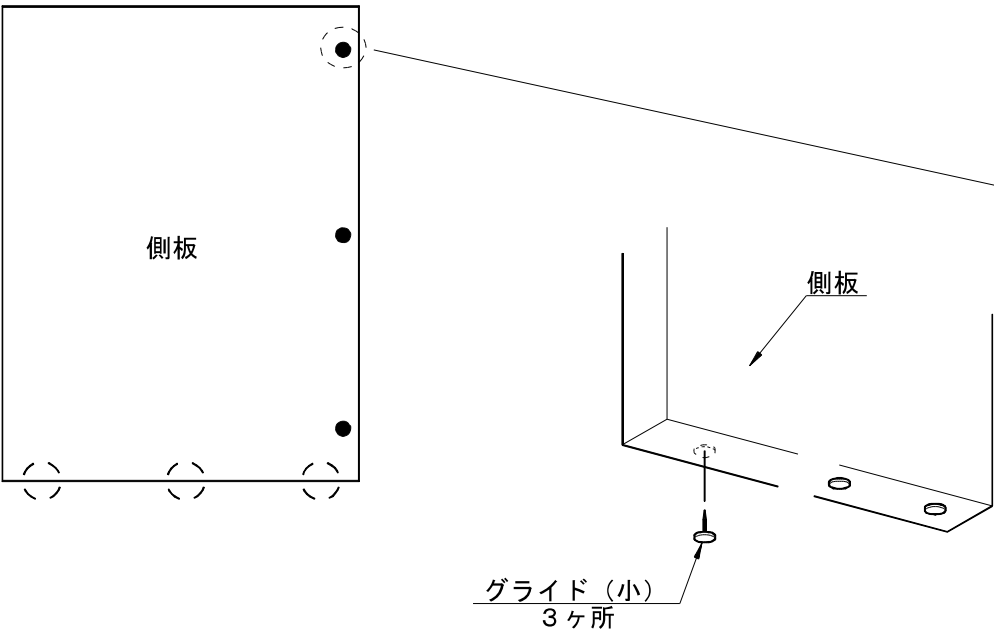


**注意**

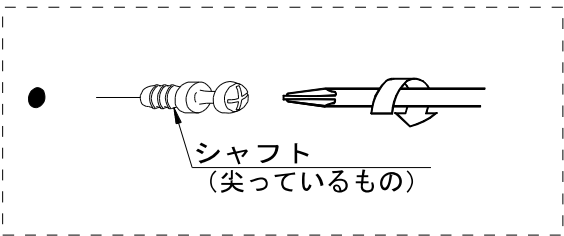
しっかり  
止める

関連金物
 取付ビス (3.5*57)
 グライド (小)

②- 1. 側板の取付け



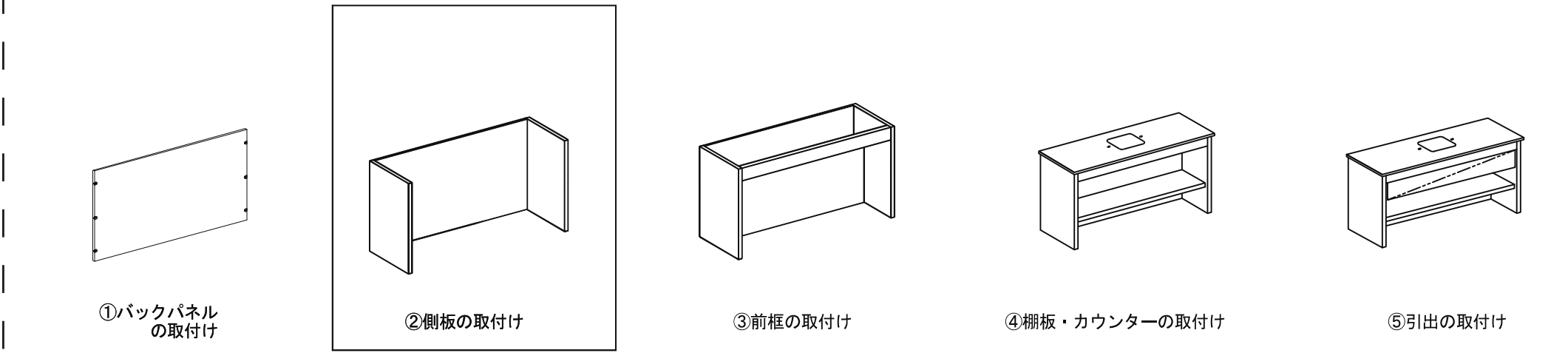
- ・ 側板の下木口にグライドを打ち込んでください。
- ・ 側板の穴加工にシャフトをねじ込んでください。



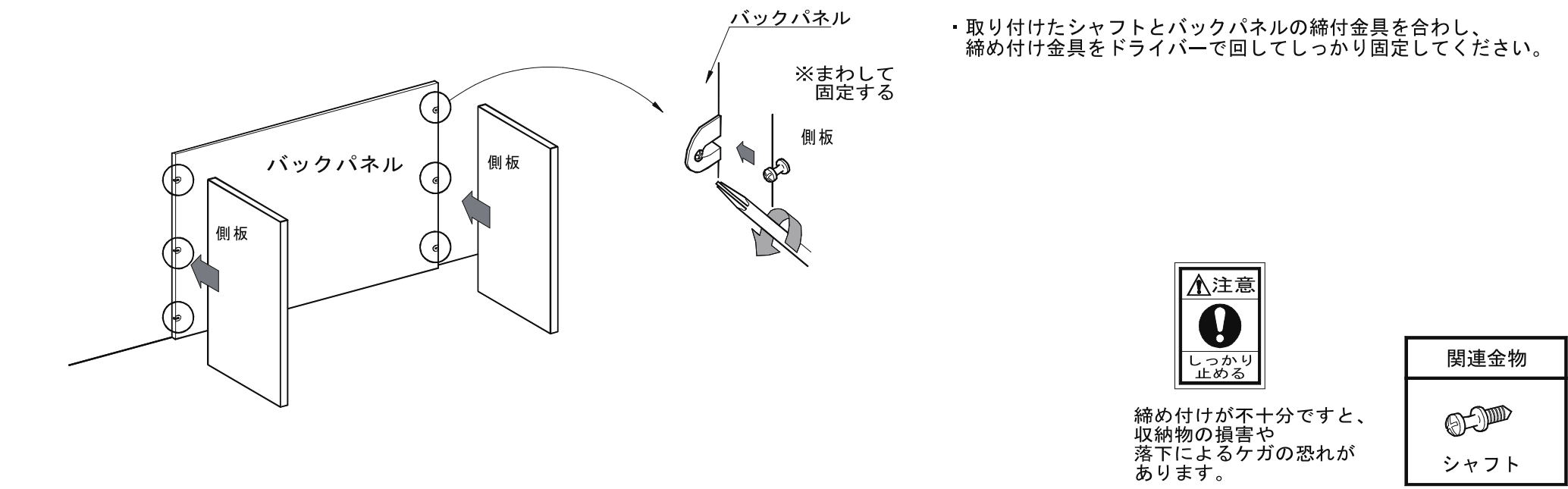
インパクトドライバーをご使用  
の場合は、ネジ山を壊さないよう  
に注意して下さい。

関連金物
 シャフト
 グライド (小)

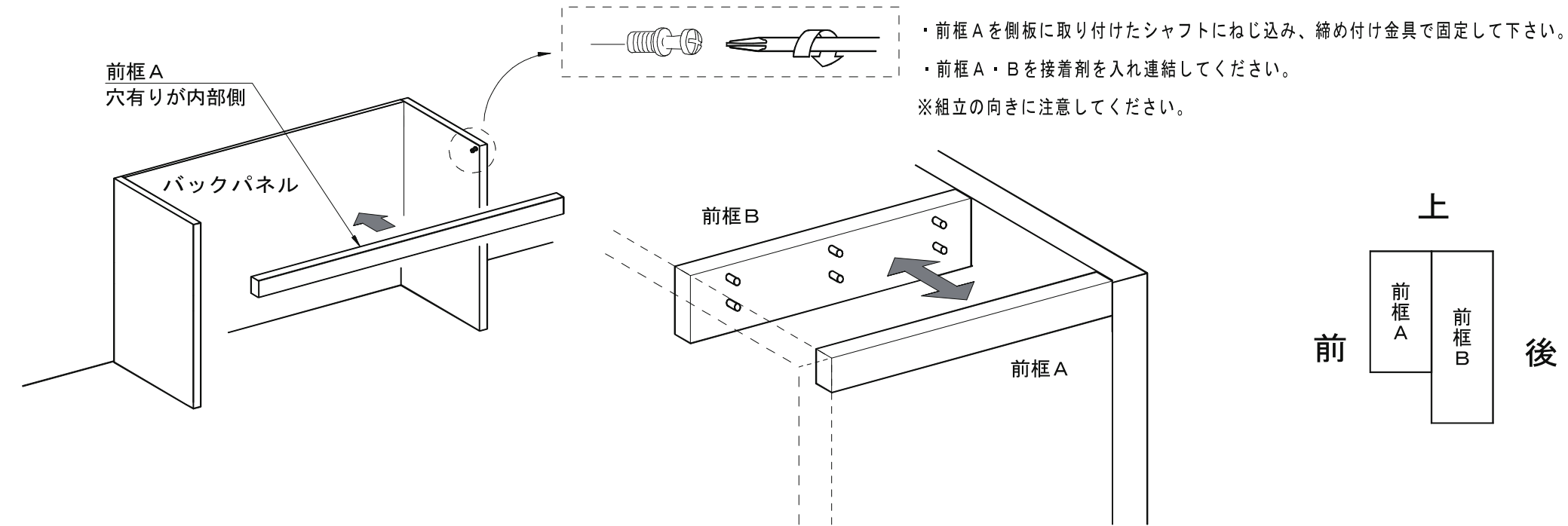
◆部材の構成と施工の流れ



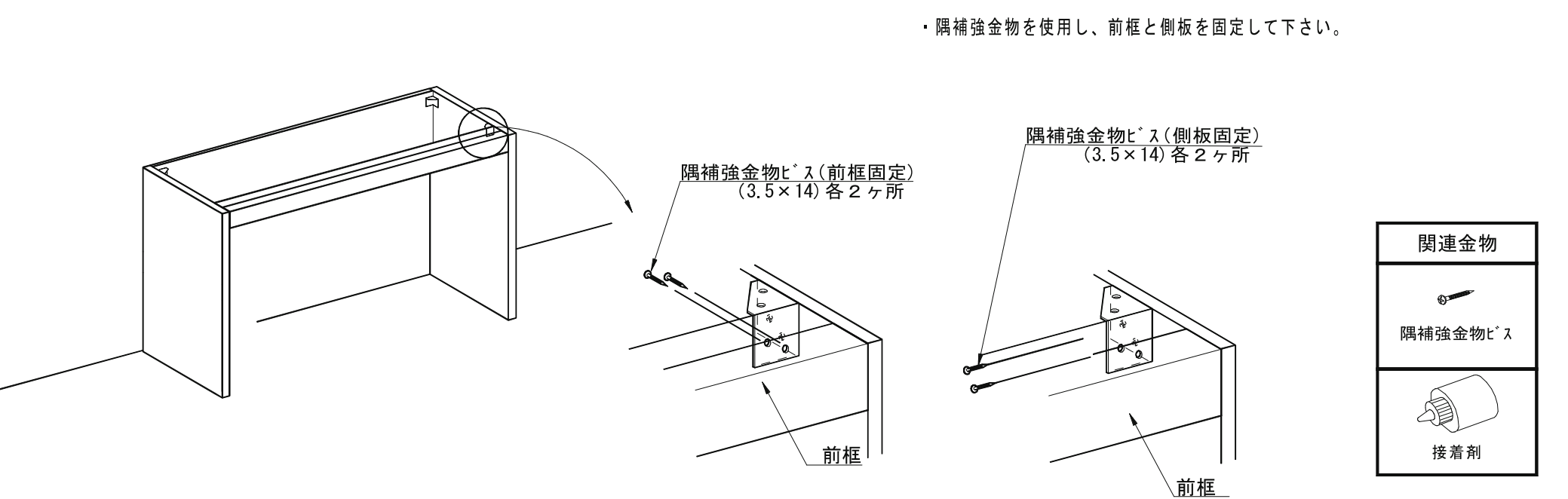
②- 2. 側板の取付け



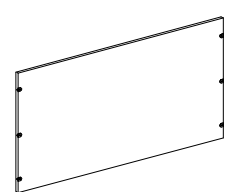
③- 1. 前框の連結



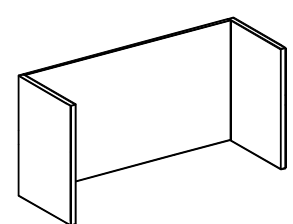
③- 2. 前框の連結



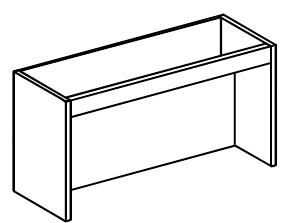
◆部材の構成と施工の流れ



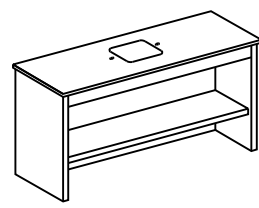
①バックパネルの取付け



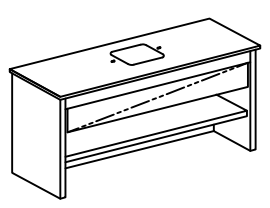
②側板の取付け



③前框の取付け



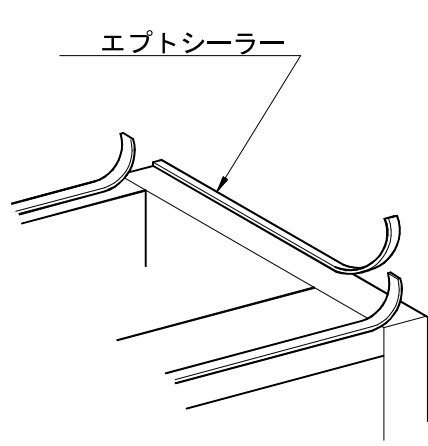
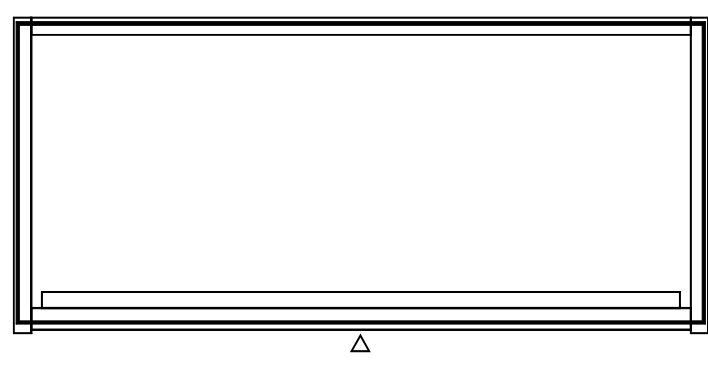
④棚板・カウンターの取付け



⑤引出の取付け

④-1. カウンターの取付け

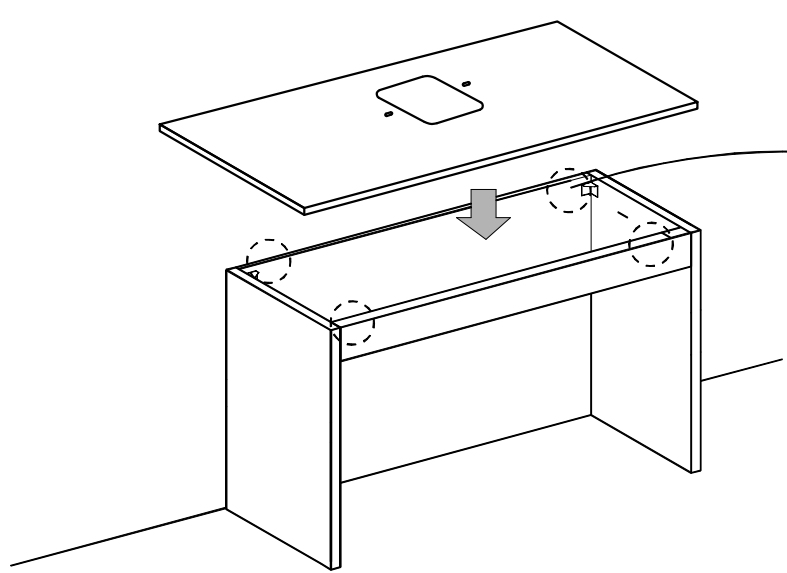
上から見た図



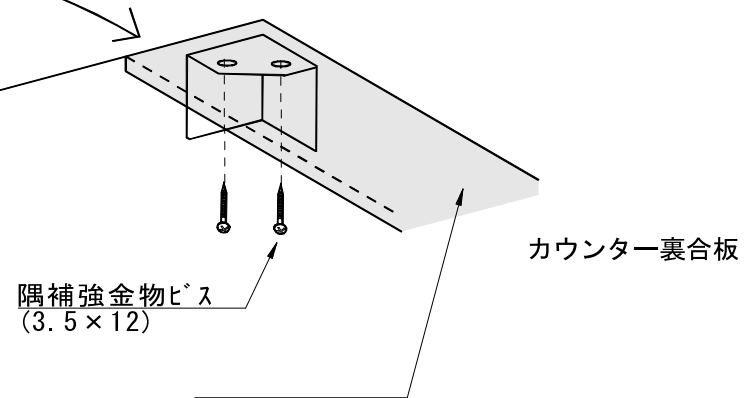
・左図を参照に側板、バックパネル・前框にエプトシーラーを貼り付けて下さい。

関連金物
エプトシーラー

④-2. カウンターの取付け

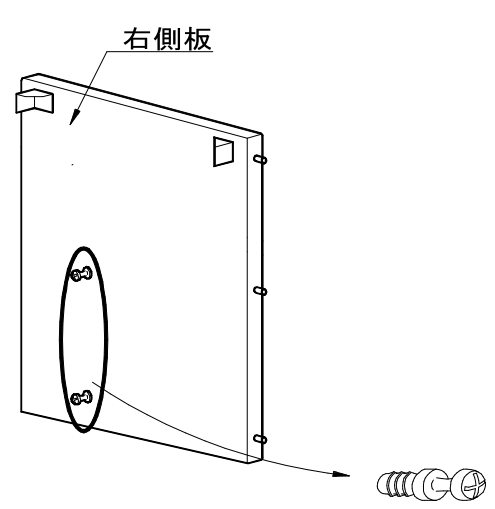


- ・カウンターをのせて、カウンターの出を左右均等にふって下さい。
- ・カウンター設置後、四方の隅補強金具から上方向に取付ビスを使用して、カウンターを固定して下さい。



関連金物
隅補強金物ビス (3.5×12)

④-3. F i x パネル用シャフトの取付



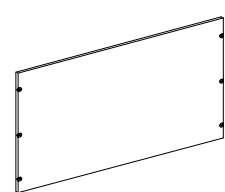
・側板にシャフトを取付けてください。



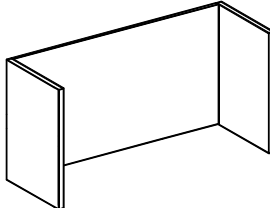
金具の締付が不十分ですと本体の強度が保てなくなり収納物の損害の恐れが有り大変危険です。

関連金物
シャフト

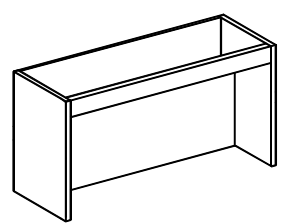
◆部材の構成と施工の流れ



①バックパネルの取付け



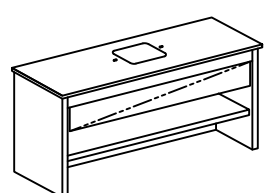
②側板の取付け



③前框の取付け

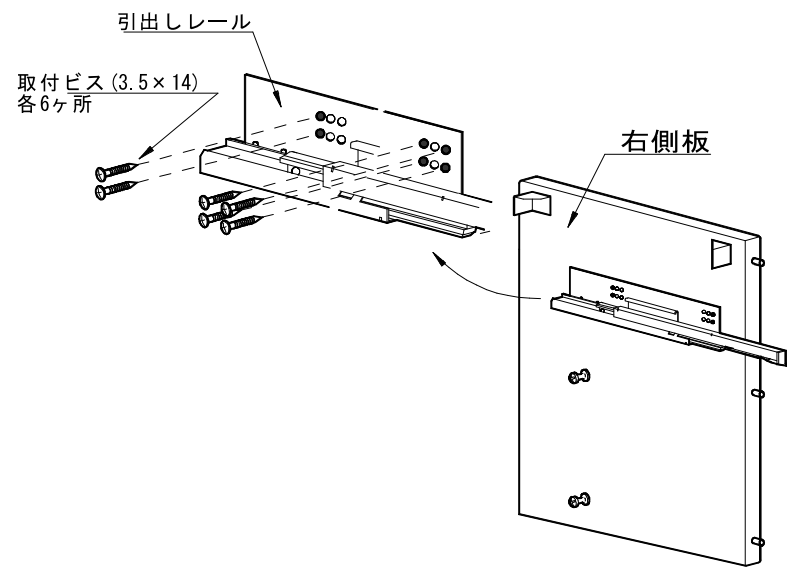


④棚板・カウンターの取付け



⑤引出の取付け

④-4. 引出レールの取付（Aタイプのみ）



・側板に引出しレールを取付けてください。

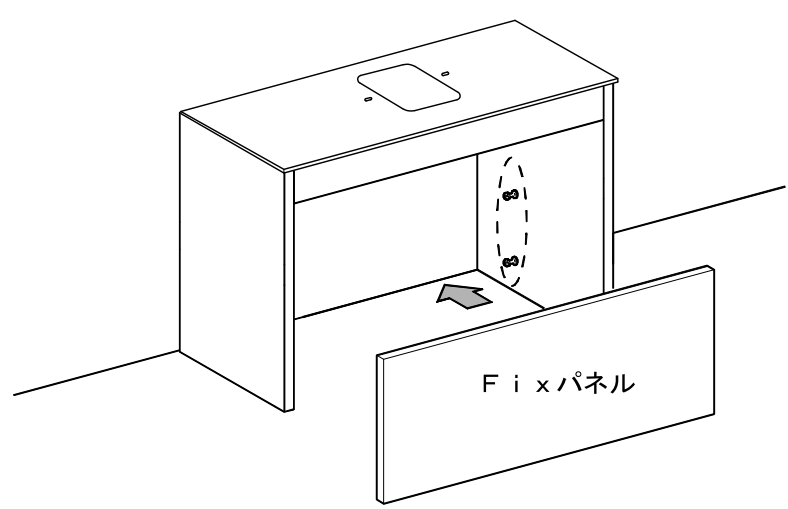
注意

しっかり止める

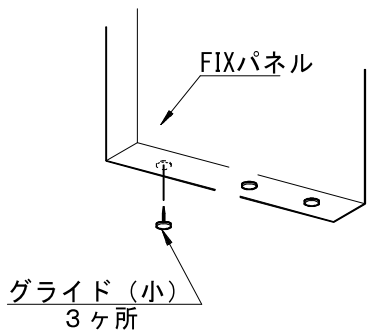
金具の締付が不十分ですと本体の強度が保てなくなり収納物の損害の恐れが有り大変危険です。

関連金物
 引出しレール取付ビス

④-5. F i x パネルの取付け



- ・ F i x パネルの下木口にグライドを打ち込んでください。
- ・ F i x パネルを側板の奥に立てたシャフトと連結してください。



注意

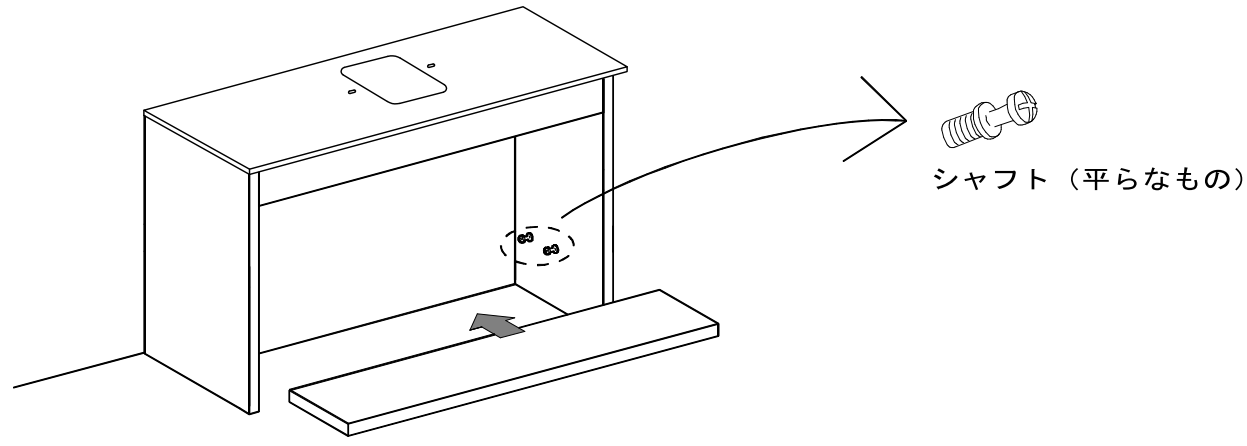
しっかり止める

金具の締付が不十分ですと本体の強度が保てなくなり収納物の損害の恐れが有り大変危険です。

関連金物
 グライド (小)

④-8. 可動棚の取付け

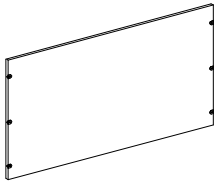
・可動棚を側板に立てたシャフトと連結してください。



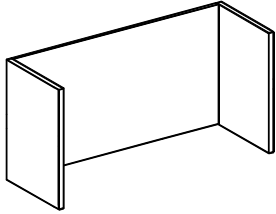
関連金物
 シャフト



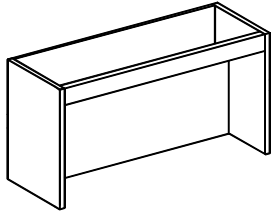
◆部材の構成と施工の流れ



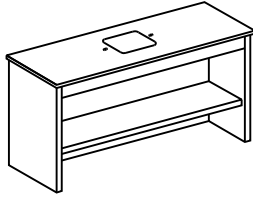
①バックパネルの取付け



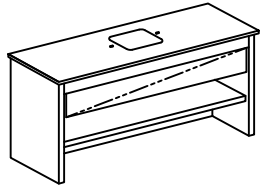
②側板の取付け



③前框の取付け



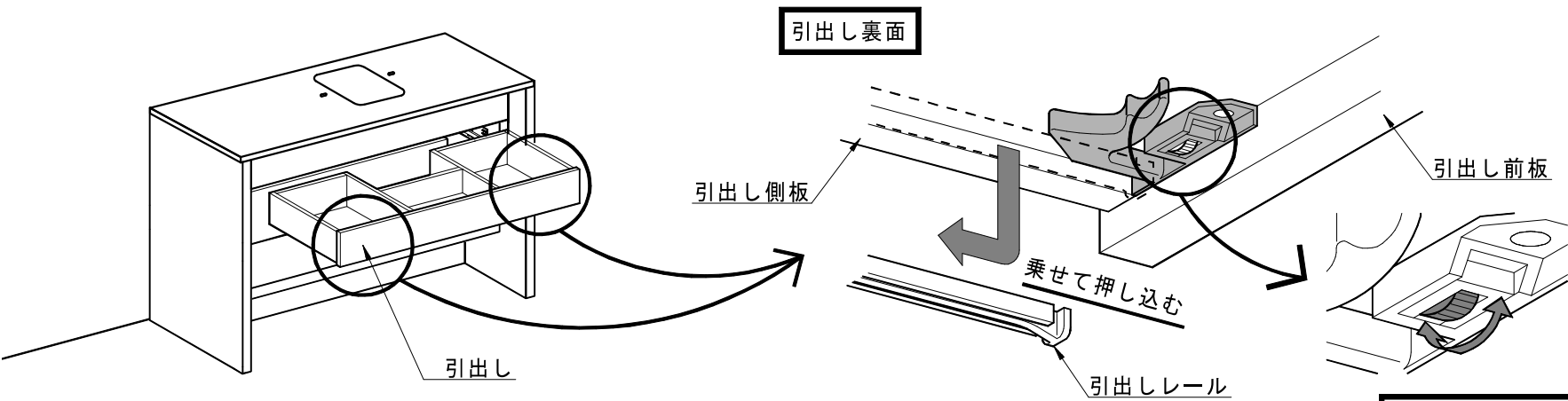
④棚板・カウンターの取付け



⑤引出の取付け

⑤- 1. 引出の取付け

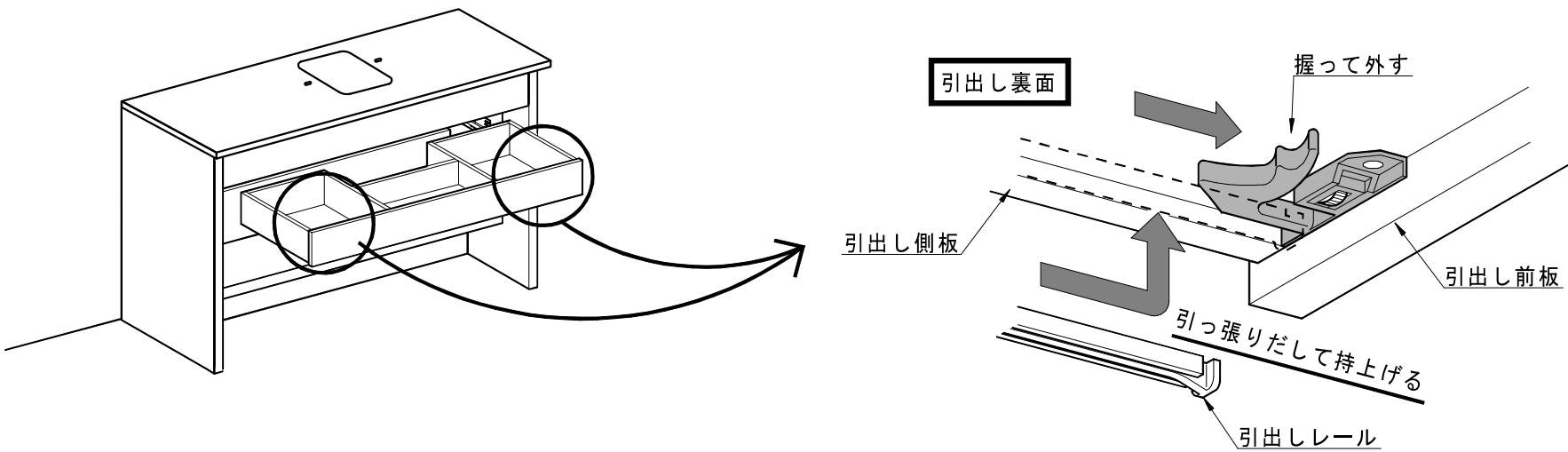
・レールを引出し、引出ユニットを載せ「カチッ」と音がするまで奥へ押し込んでください。



引出し前板の調整が必要な場合は…  
このダイヤルを回して上下調整を行ってください。

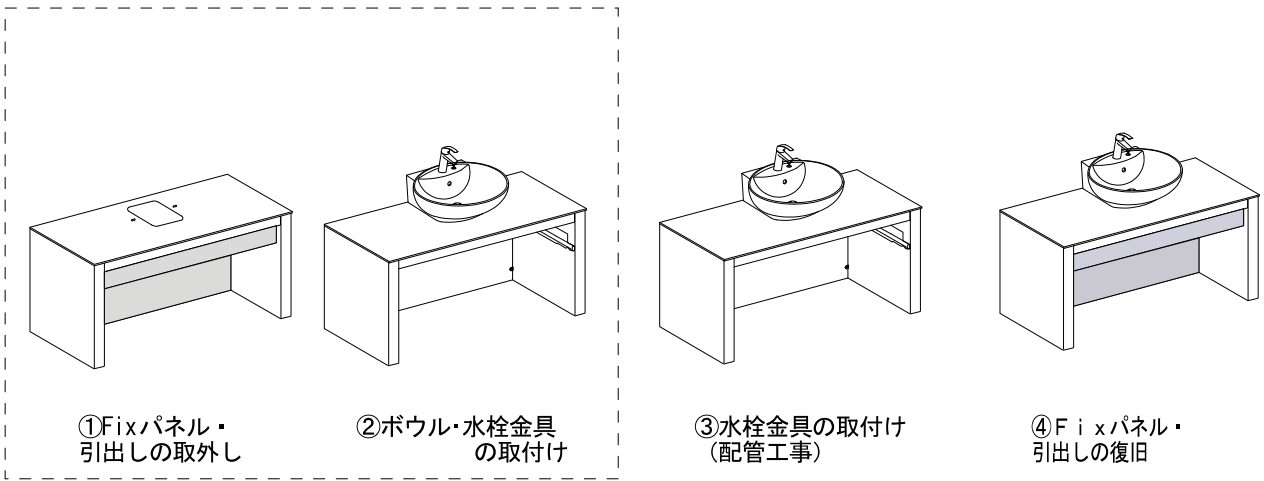
⑤- 4. 引出の取外し方法

・引出ユニット下面左右に付いているレバーを手前に握り、引っ張り出して外してください。



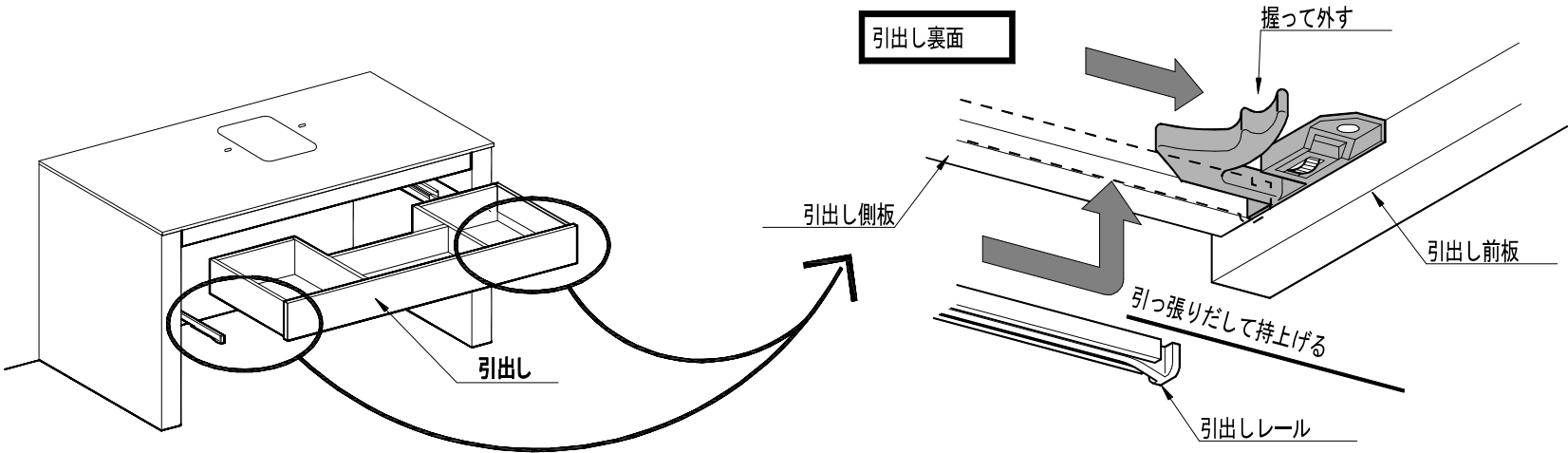
◆部材の構成と施工の流れ

※水道工事店様向け  
(ボウル・水栓の取付)



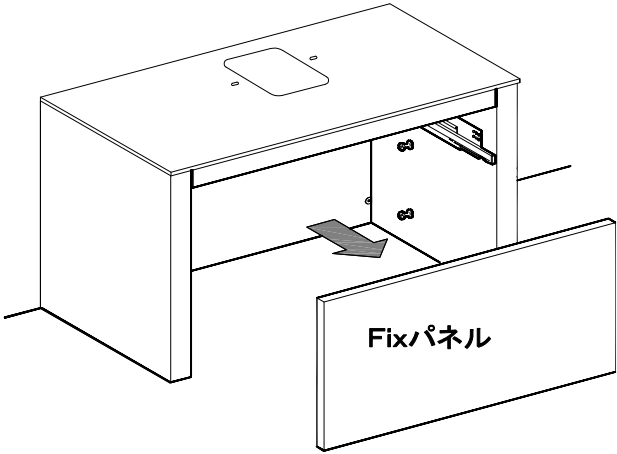
①-1. 引出しの取外し

- ・引出ユニット下面左右に付いているレバーを手前に握り、引っ張り出して外してください。

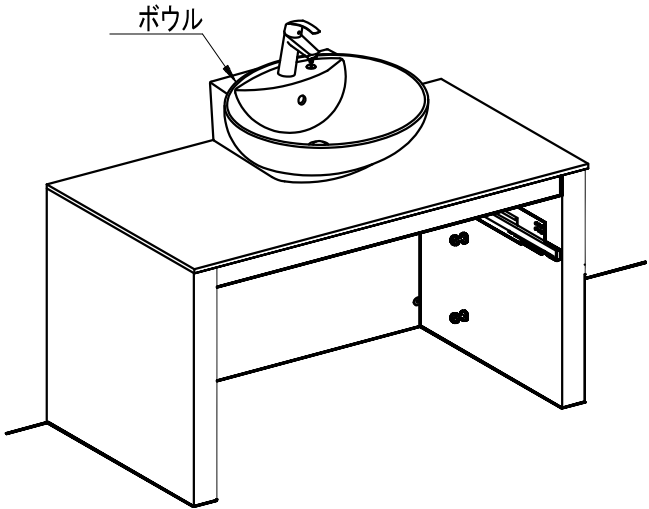


①-2. F i xパネルの取外し

- ・F i xパネルを外してください。



②-1. ボウルの設置

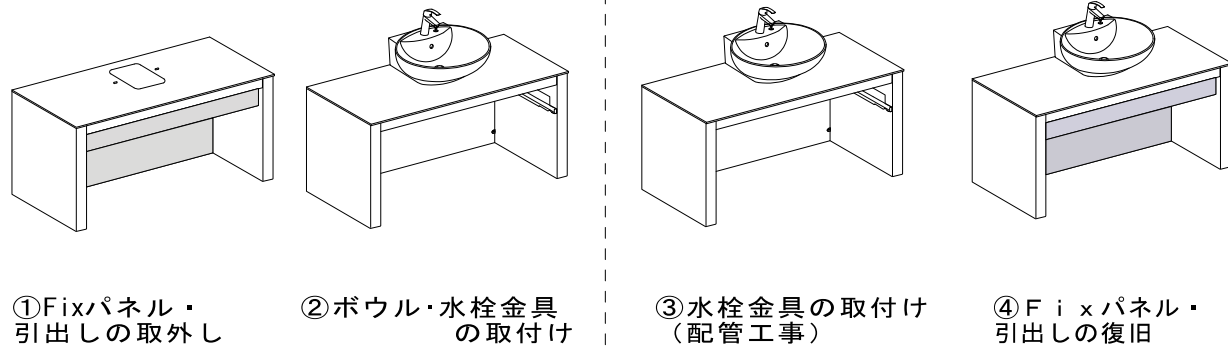


- ・ボウルの裏面にシリコン系のコーキング材を塗布してください。ボウルをカウンターの上に置き、ボウルとカウンターのスキマがコーキングされている事を確認してください。ボウル付属のナットを使用して、カウンターとボウルを固定してください。



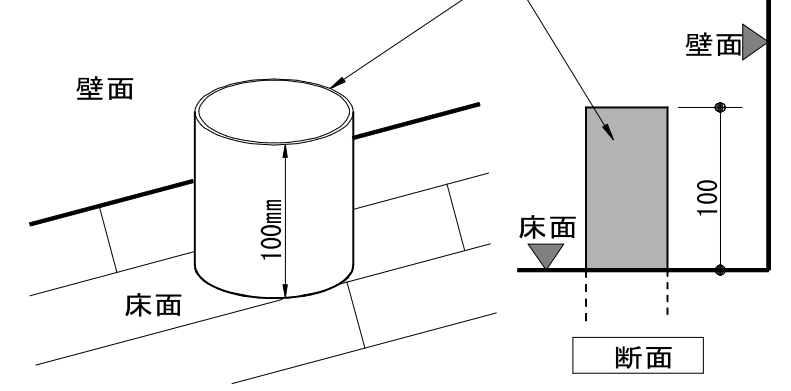
- ・ユニットへの水の浸入を防ぐ為ボウルとカウンターのスキマを必ずコーキングしてください。

## ◆部材の構成と施工の流れ



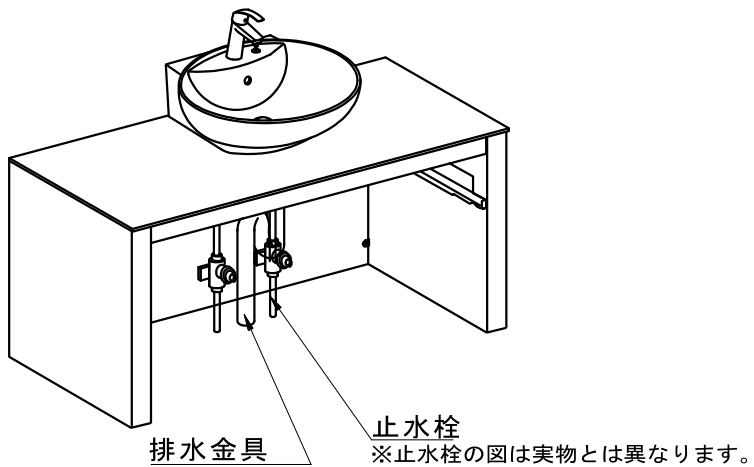
## 【事前確認事項】

床下埋設の接続用排水管（建築工事）の床面からの立ち上げは100mm必要です。



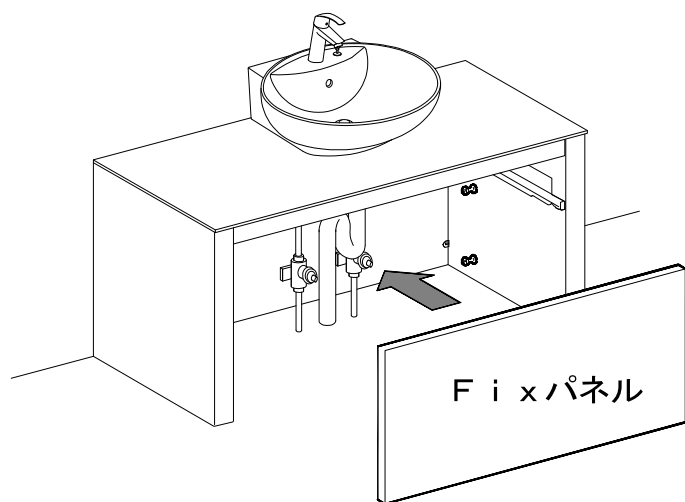
## ③-1. 水栓金具の取付け（配管工事）

※水栓金具・排水金具・止水栓を、それぞれに付属している説明書を参照して施工してください。



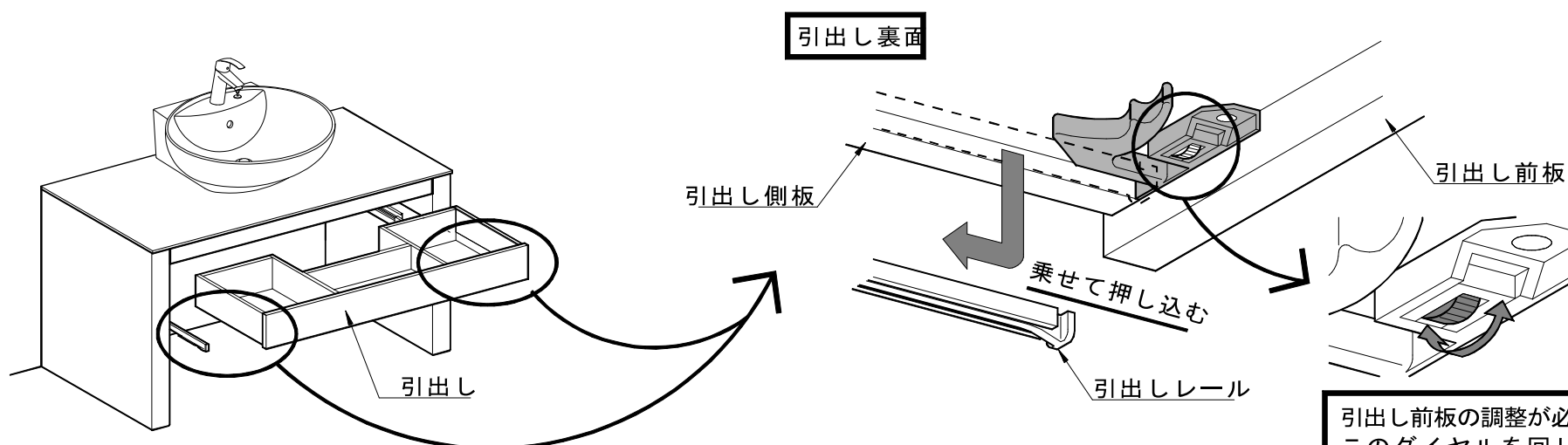
## ④-1. F i x パネルの復旧

・ F i x パネルを取付けてください。



## ④-2. 引出しの復旧

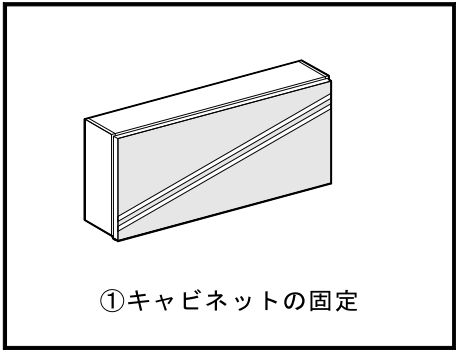
・ レールを引出し、引出ユニットを載せ「カチッ」と音がするまで奥へ押し込んでください。



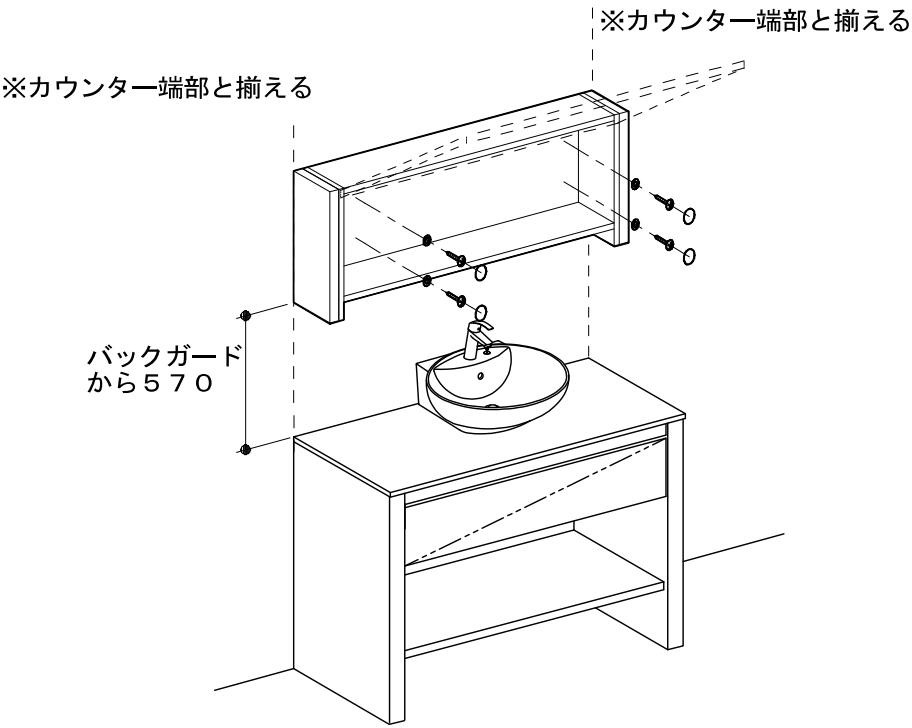
引出し前板の調整が必要な場合は・・・  
このダイヤルを回して上下調整を行ってください。

○ミラーキャビネットAタイプ

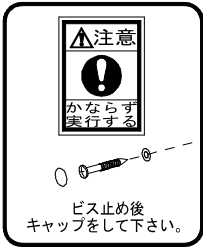
◆部材の構成と施工の流れ



①- 1. ミラーキャビネットの取付け

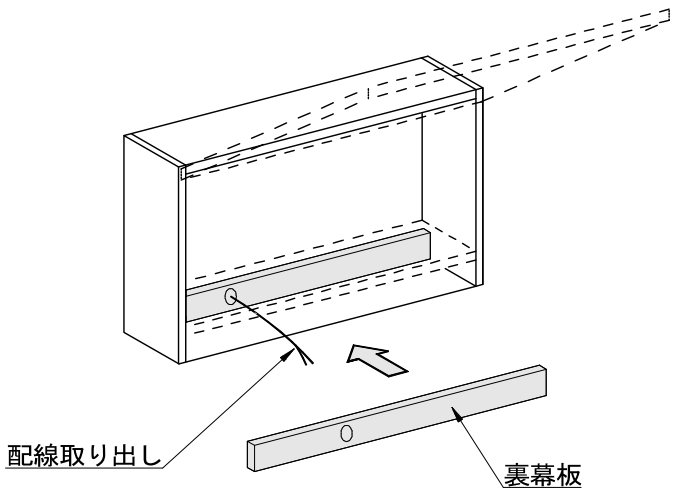


- ・背板のポンチ穴から、セットキャップワッシャーを通した連結ビス(3.8×51)で固定後、セットキャップカバーをして下さい。
- ※ポンチ穴は4ヶ所ですが必要に応じて、6本打ち込んでください。

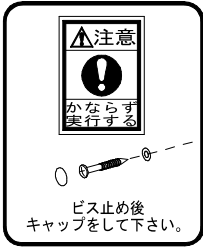


関連金物	
関連金物	連結ビス (3.8×51)
	キャップ
関連金物	セットキャップワッシャー

①- 2. 裏幕板の取付け

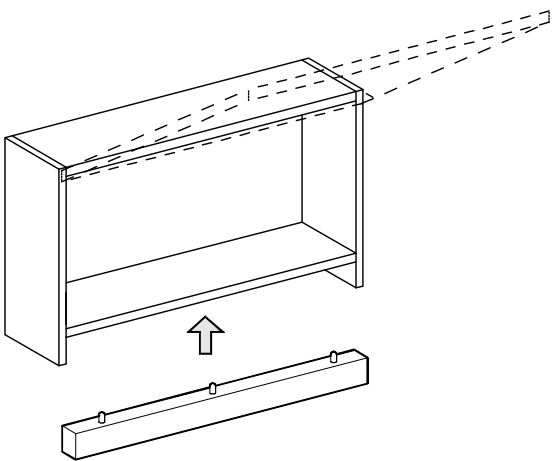


- ・壁の配線取り出し位置に合わせて、裏幕板の穴加工から配線を通して下さい。
- ・裏幕板を、セットキャップワッシャーを通した連結ビス(3.8×51)で固定後、セットキャップカバーをして下さい。



関連金物	
関連金物	連結ビス (3.8×51)
	キャップ
関連金物	セットキャップワッシャー

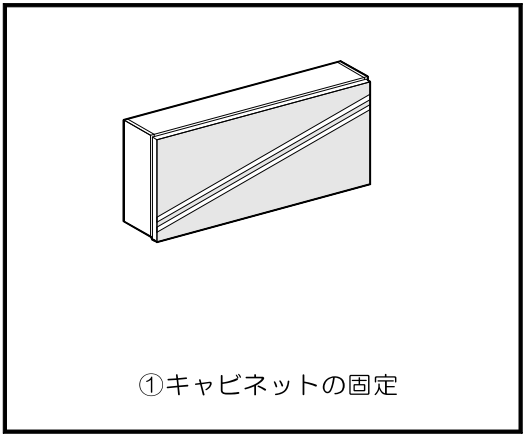
①- 3. 地板用巾木の取付け



- ・フラップミラーキャビネットの地板に接着剤を使用して地板用巾木を取り付けて下さい。

関連金物
接着剤

◆部材の構成と施工の流れ



①-4. LEDの取付け

取付板

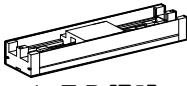
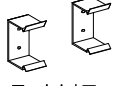
LED照明

地板

配線

裏幕板

• 地板裏面に取付板を取り付けて下さい。  
※照明器具に同梱されているビスを使用して下さい。

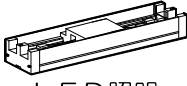

関連金物	関連金物
 LED照明	 取付板

①-5. LEDの取付け

地板

LED照明

• ②-3で取付けた取付板にLED照明を装着して下さい。

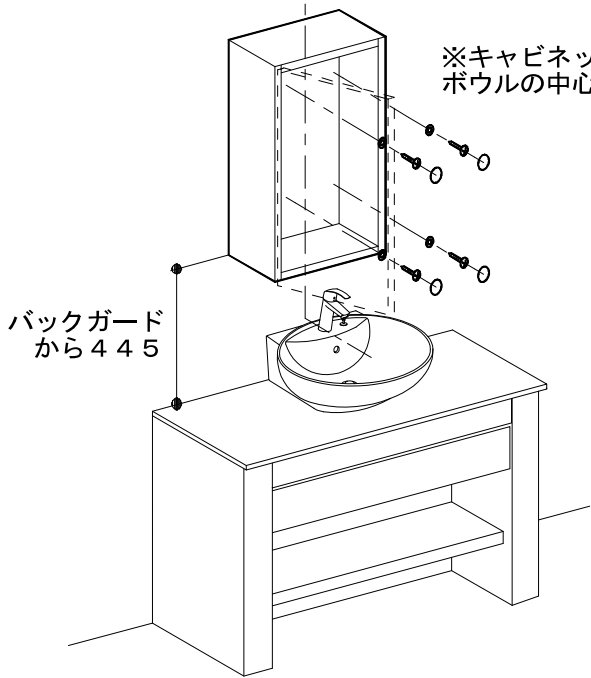
関連金物	関連金物
 LED照明	 LED取付ビス (3.5×40)

○ミラーキャビネットBタイプ

◆部材の構成と施工の流れ

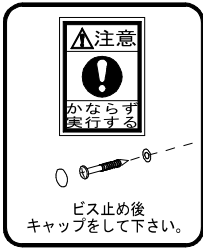


①- 1. ミラーキャビネットの取付け



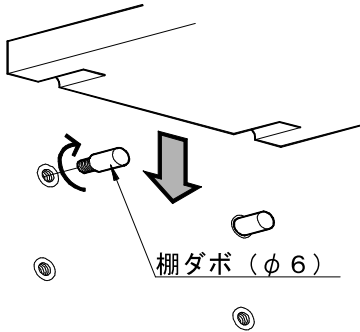
※キャビネット取付位置  
ボウルの中心とキャビネットの合わせる。

- ・背板のポンチ穴から、セットキャップワッシャーを通した連結ビス(3.8×51)で固定後、セットキャップカバーをして下さい。
- ※ポンチ穴は4ヶ所ですが必要に応じて、6本打ち込んでください。



関連金物	
連結ビス (3.8×51)	
関連金物	
セットキャップワッシャー	キャップ

②- 1. 棚板の取付け

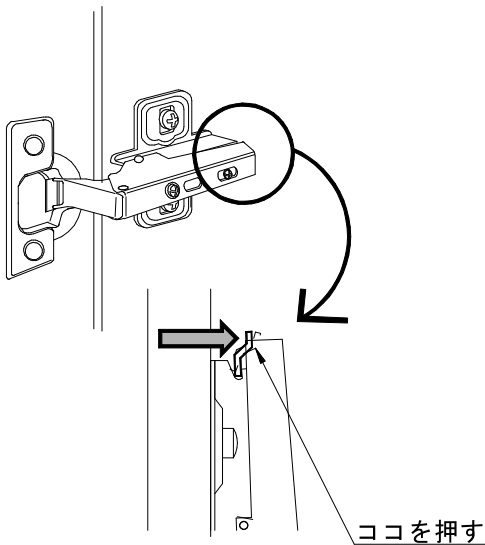


- ・サイドミラーキャビネットの側板に棚ダボを差し込み、入大可動棚を乗せて下さい。

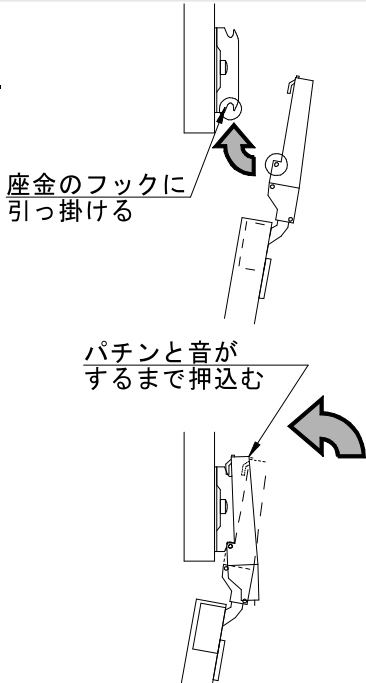
関連金物
棚ダボ

②- 2. ミラーキャビネット開き扉の着脱

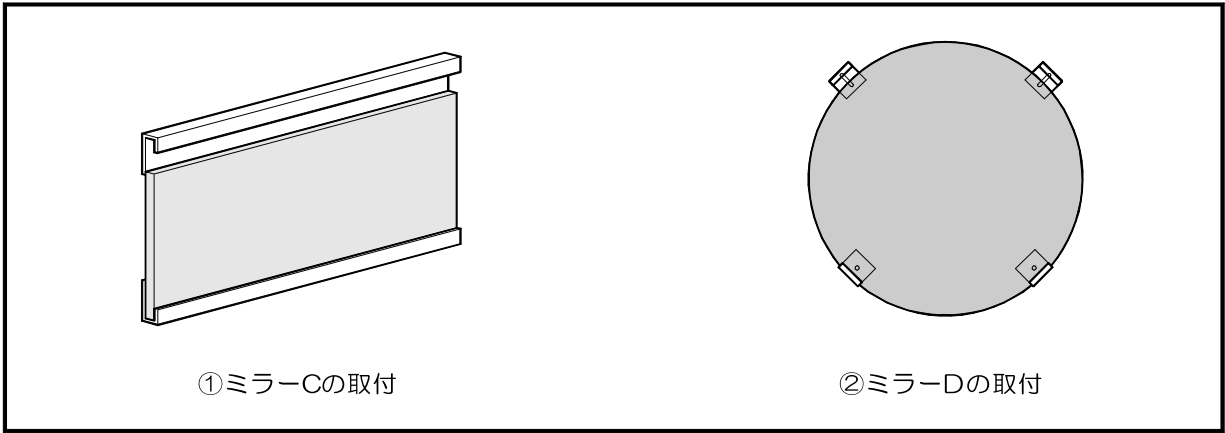
-外し方-



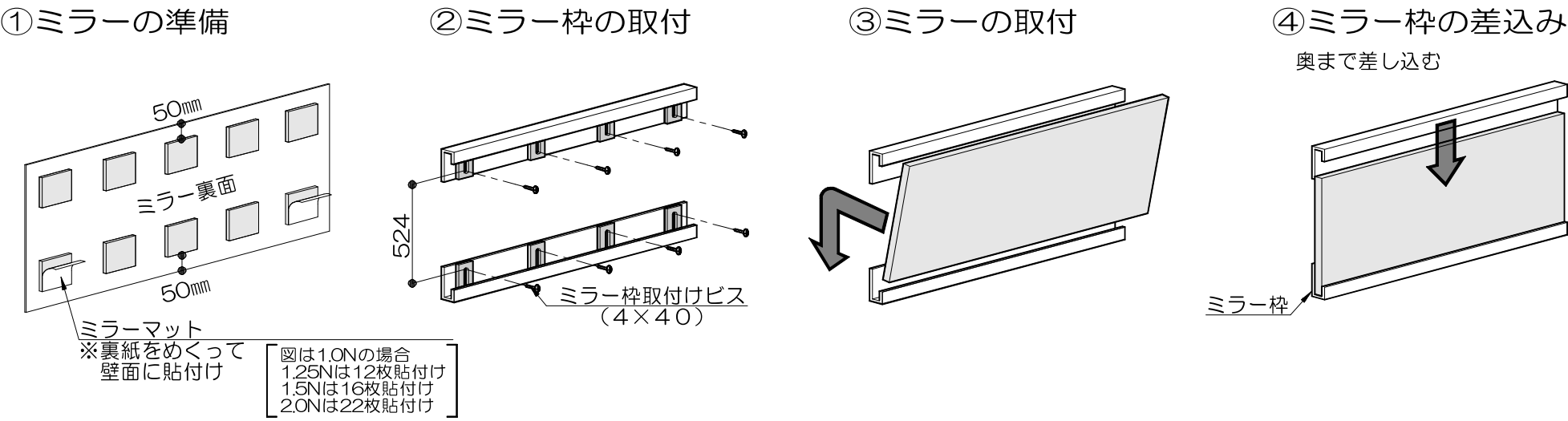
-取り付け方-



◆部材の構成と施工の流れ



①- 1. ミラーの取付け（Cタイプ）



**注意**

ミラーマットはミラーの端から50ミリ程度あけて貼り付けてください。ミラーマットを外側に寄せ過ぎるとミラーが収まらなくなります！

**注意**

ビスの頭浮きや、傾きが無い様にしっかり締め付けてください。ミラー裏面にビスが緩衝するとキズが入る恐れがあります。

①- 1. ミラーの取付け（Dタイプ）

